



# 2019年度 事業報告書

2019年7月1日から 2020年6月30日まで

認定NPO法人国際インフラパートナーズ

## 1 活動方針

広く世界の人々のために、社会経済基盤施設（インフラストラクチャー）の整備・管理に関する事業等を内外の関係者と協力連携して行い、開発途上国等の国土整備・管理に協力することにより、持続可能な社会経済の発展を実現し、わが国の安全・繁栄に寄与することを目的に活動する。

上記の活動方針を実現するため、各方面との交流を深め、かつ共同活動を行うことにより効果的な活動を行うように心がけた。

### ① 経済技術協力事業

(イ) 2016年度に、多発する災害に対応してミャンマー連邦共和国バゴー地域チャウタガ地区イトネ・クリーク橋災害復旧工事を外務省の日本NGO連携無償資金協力により実施したことによって沈下橋の有効性が評価され、2017年度にはマグウェー地域にて3橋、2018年度に同じくマグウェー地域において3箇所の建設と技術移転事業が採択された。マグウェー地域政府は2019年度に地域政府の予算で8橋の沈下橋を予算化したので、2019年度はマグウェー地域に隣接するササイン地域に3箇所、近年まで分離運動などがあって公共投資が遅れているカイン州に1箇所の沈下橋を建設した。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックのため日本人スタッフは帰国のやむなきに至ったが、工事は順調に進捗し、6月以降、コロナ流行の厳戒態勢のなか地元住民によって開通式が挙行された。雨季に入っても住民の往来と物資輸送が確保されるようになったので、学校の休校がほとんどなくなるなど教育機会が向上し、今まで自動車が入って来なかった村に大型トラックが入るなど、特産物の出荷、ひいては生活の安定や雇用の促進に大いに寄与している。洪水時には流木を排除するなど、住民が自発的に維持管理しており、持続性のある事業として住民にも高く評価されていることを示すものである。ワークショップは1回しか開催できなかったが、全国から関係の中央・地方の政府技術者が参加して相当の成果を挙げた。

(ロ) 2019年度契約のJICA草の根協力事業パートナー型（2019・4～2021・4）を着実に実施した。ミャンマー連邦共和国 労働集約型簡易舗装実施支援事業によりアスファルトコンクリート簡易舗装に加えてセメントコンクリートによる簡易舗装の実施マニュアル作成等の技術協力を行った。アスファルトコンクリートの施工マニュアルの作成も進んでおり、いっそうの発展を目指して事業を継続・発展させる協議も進んでいる。

(ハ) 技術交流活動、相互理解等事業に引き続き取り組んでいる。

### ② ウェブサイトを刷新して事業の広報に努めたほか、雑誌への投稿、海外事情ニュースの配信を行って世界のインフラストラクチャー事情の理解増進に努めた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1) 開発途上国等支援のための経済技術協力等事業	(イ) 外務省の日本NGO連携無償資金協力によるマグウェー地域の3橋の沈下橋建設工事の実施	2019.10～2020.6	ミャンマーササイン地域で3箇所、カイン州で1箇所	1,000 内日本10 ミャンマー990	業務参加者と周辺の住民、5万人以上、間接的には560万人	80,606
	(ロ) JICA草の根協力事業パートナー型「ミャンマー国労働集約型簡易舗装実施支援事業」の実施	2019.7～2020.6	ミャンマー	100 内日本20、 ミャンマー80	業務参加者と簡易舗装技術マニュアル対象地域住民、1,500万人（人口の1/4）	うち、N連について自己資金1,026を含む
(2) 同、技術交流等事業	来日技術者との交流、在日土木系留学生と国土交通省職員の交流支援	2019.7～2020.6	東京ほか	30	90	1,676
(3) 同、相互理解・友好関係の増進事業	ウェブサイトの刷新、雑誌への投稿、海外事情ニュースの配信を行って世界のインフラストラクチャー事情の理解増進に努めた。	2019.7～2020.6	東京	5	約10,000	0（直営）

### (2) その他の事業

特になし。

2019年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ  
(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
<b>(A) 経常収益</b>			
1 受取会費			420,000
正会員受取会費		150,000	
賛助会員受取会費		270,000	
2 受取寄附金			643,580
受取寄附金 (一般)		139,782	
受取寄附金 (条件付き)		503,798	
3 受取助成金等			82,047,819
受取補助金			
外務省NGO連携無償資金協力事業		82,047,819	
4 事業収益			1,720,000
国際協力機構草の根パートナー型		1,720,000	
5 その他の収益			53
受取利息		53	
<b>経常収益計</b>			<b>84,831,452</b>
<b>(B) 経常費用</b>			
1 事業費			
(1) 人件費			8,287,478
給料手当		0	
業務従事手当		4,622,989	
臨時雇賃金		3,664,489	
(2) その他経費			74,495,149
会議及びワークショップ開催費		375,167	
旅費交通費		6,779,949	
印刷製本費		143,698	
業務委託費		64,031,394	
諸謝金		120,509	
車両費		1,221,873	
通信運搬費		65,549	
消耗品費		25,478	
地代家賃		450,372	
諸会費・交際費		56,597	
租税公課		5,100	
支払手数料		1,210,443	
雑費		9,020	
<b>事業費計</b>			<b>82,782,627</b>
2 管理費			
(1) 人件費			433,250
給料手当		0	
業務従事手当		433,250	
(2) その他経費			1,025,349
消耗品費		94,409	
通信運搬費		74,384	
地代家賃		663,810	
旅費交通費		33,430	
印刷製本費		127,656	
会議費		8,660	
租税公課		3,000	
雑費		20,000	
<b>管理費計</b>			<b>1,458,599</b>
<b>経常費用計</b>			<b>84,241,226</b>
<b>当期経常増減額 (A) - (B) ...①</b>			<b>590,226</b>
<b>(C) 経常外収益</b>			
経常外収益		0	
<b>経常外収益計</b>			<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>			
経常外費用		0	
<b>経常外費用計</b>			<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C) - (D) ...②</b>			<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② ...③</b>			<b>590,226</b>
法人税、住民税及び事業税 ...④			
前期繰越正味財産額 ...⑤			5,290,331
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>			<b>5,880,557</b>

## 貸借対照表

2020年6月30日現在

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現金・預金	28,055,193		
流動資産合計		28,055,193	
資 産 合 計			28,055,193
II 負債の部			
流動負債			
預り金	662,053		
(給与にかかわる源泉徴収税等)	186,831		
(外務省NGO連携事業返却予定金)	475,222		
未成工事受入金(外務省N連事業未成工事)	21,512,583		
流動負債計		22,174,636	
負 債 合 計			22,174,636
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,290,331	
当期正味財産増減額		590,226	
正味財産合計			5,880,557
負債及び正味財産合計			28,055,193



3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
なし		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
当法人の正味財産は5,290,331円ですが、そのうち469,721円は、下記のように使途が特定されています。  
したがって使途が制約されていない正味財産は4,820,610円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
経済技術協力等事業 にあてるとの条件付き	240,721	0	223,893	16,828	
技術交流等事業にあ てるとの条件付き	229,000	503,798	432,798	300,000	
合計	469,721	503,798	656,691	316,828	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
なし						
合計						

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引はありません。

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法  
業務内容に応じて按分
- ・ その他の事業に係る資産の状況  
その他の事業は行っていません。

## 2019年度 財産目録

2020年6月30日現在

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
(現金・預金)		
現金	1,018,085	
国内預金	19,276,441	
ゆうちょ銀行 (振替口座)	234,564	
三菱UFJ銀行1 (普通預金)	349,071	
ゆうちょ銀行 (普通貯金)	701	
三菱UFJ銀行2 (普通預金)	186,840	
三菱UFJ銀行3 (普通預金)	664,232	
三菱UFJ銀行4 (普通預金)	1,465,696	
三菱UFJ銀行5 (普通預金)	5,633,897	
三菱UFJ銀行6 (普通預金)	7,746,220	
三菱UFJ銀行7 (普通預金)	483,142	
三菱UFJ銀行8 (普通預金)	11	
三菱UFJ銀行9 (普通預金)	271,185	
三菱UFJ銀行10 (普通預金)	2,240,882	
海外預金 (ヤンゴンCB Bank)	7,760,667	
現金・預金計	28,055,193	
流動資産合計	28,055,193	
2 固定資産		
固定資産	0	
固定資産合計	0	
資 産 合 計		28,055,193
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	662,053	
(給与にかかわる源泉徴収税等)	186,831	
(外務省NGO連携事業返却予定金)	475,222	
未成工事受入金 (外務省N連事業未成工事)	21,512,583	
流動負債計	22,174,636	
2 固定負債	0	
固定負債計	0	
負 債 合 計		22,174,636
正 味 財 産		5,880,557

## 2019年度 年間役員名簿

2019年 7月1日から 2020年 6月30日まで

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	中尾 忠彦		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	朝倉 肇		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	中村 俊行		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	梶 太郎		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	神長 耕二		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	川西 寛		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	川村 三郎		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	菊池 良介		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	長谷川 金二		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	吉兼 秀典		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし
理事	渡口 潔		2019年7月1日 ～2020年6月30日	なし

監事	古木 守靖		2019年7月1日 ~2020年6月30日	なし

## 社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2020年6月30日現在

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

	氏名	住所又は居所
1	朝倉 肇	[Redacted]
2	梶 太郎	
3	神長 耕二	
4	神谷 周浩	
5	川西 寛	
6	川村 三郎	
7	菊池 良介	
8	近藤 悟	
9	鈴木 興道	
10	中尾 忠彦	
11	中村 俊行	
12	長谷川 金二	